

“はかる”技術で未来を創る



PicoPOD + PicoCAT

*i-Construction*対応 超小型マルチビーム測量無人ボート

New



担当営業または下記まで
お問い合わせ下さい！

株式会社東陽テクニカ 海洋計測部
電話：03-3245-1243
E-Mail：ocean@toyo.co.jp

マルチビーム業務に必要なすべてをボートに内蔵
小型船へ測量システムの移動機装も可能

■構成

- 超小型マルチビーム測量無人ボート本体
- マルチビーム測深機: PicoMB-130
- 慣性GNSSジャイロ: POS MV SurfMaster OEM
- 表面音速度計: Ultra SSV
- データ収録用PC
- 収録用ソフトウェア: HYPACK Survey & HYSWEEP
- 無人ボート双胴船: PicoCAT(運搬用架台込み)
- リチウムイオン電池

- その他付属品
- リモート接続用陸上PC
- 後処理ソフトウェア: HYPACK Office & HYSWEEP Office
- 音速度深度プロファイラー: Base X2
- 小型船舶機装用具

■特長

- 現地でのオフセット計測およびパッチテストが不要
- 無線通信にて陸上PCから測量作業をリモートアクセス
- あらかじめ作成した測線を自動航行可能
- システム重量 約30kg
- 超小型。1人で投入・揚収可能
- ボートから取り外し舷側機装も可能

マルチビーム測深機 諸元

周波数	337kHz, 360kHz, 380kHz
ビーム数	256
直下ビーム幅	1.4°×1.4°@380kHz
スワ幅	最大130°
最小レンジ分解能	30mm
最大測深レンジ	170m

慣性GNSSジャイロ 諸元

ロール/ピッチ精度	0.04°(SBAS補正時) 0.025°(POSPac*適用時)
ヒープ精度 (リアルタイム)	5cm またはヒープレンジの5%
ヒープ精度 (後処理)	2cm またはヒープレンジの2%
ヘディング精度	0.085° (1.5mベースライン時)
測位精度	0.5~2m(SBAS補正時) 8mm+1ppm×ベースライン長 (POSPac*適用時)

* POSPacのみオプションとなります